

## 2009（平成21）年度／第61回舞踊学会大会報告

○会場：筑波大学大会館

○開催日：2009（平成21）年12月5日（土）・6日（日）

○大会テーマ：「クロスオーバーする身体が拓く新たな地平」

### <第1日目プログラム>

一般研究発表 12月5日（土）10：20～

#### Aグループ

（座長：丸茂祐佳）

1. 日本舞踊家のジェンダー表現－男女による感情表現の比較－

猪崎弥生（お茶の水女子大学）・  
水村（久埜）真由美（お茶の水女子大学）・  
加藤未来（お茶の水女子大学大学院）

2. 「藤娘」における上方と江戸の振付の比較－山村流を中心として－

坂田寿子<山村楽寿>（上方舞 山村流、伝統芸能研究会）

（座長：貫成人）

3. 鶴見和子の舞踊観2－鶴見和子文庫を開く－

遠藤保子（立命館大学）

4. メルロ＝ポンティにおける知覚としての運動性  
－舞踊にみるものとは何か－

柿沼美穂（国立環境研究所）

5. マリアンネ・フォン・ヴェレフキンにおける絵画と舞踊――  
予備的考察

山口庸子（名古屋大学大学院）

#### Bグループ

（座長：石黒節子）

1. バレエダンサーにおける骨盤ワークアウト導入の効果と意義  
～中高生を対象に～

金海怜香（筑波大学大学院）・平山素子（筑波大学）

2. 舞踊鑑賞時の舞踊専攻生と非専攻生の脳活動の比較

阿久津孝枝（お茶の水女子大学大学院）・  
柴真理子（お茶の水女子大学）・渡辺英寿（自治医科大学）・  
河村弘庸（飯田病院）・河田真理・東島未知・渡辺真子・  
岡千春・佐藤文音（お茶の水女子大学大学院）  
柴真理子（お茶の水女子大学）・渡辺英寿（自治医科大学）・  
河村弘庸（飯田病院）・河田真理・東島未知・渡辺真子・  
阿久津孝枝・佐藤文音・岡千春（お茶の水女子大学大学院）

3. 近赤外線光トポグラフィを用いた舞踊の創作活動中の脳機能計測

（座長：猪崎弥生）

4. ウィンドミルの運動の特性に関する研究～回転力を生み出す仕組み～

筒井愛知（IPU環太平洋大学）

5. 共創的な身体表現に生成する共振感覚

西洋子（東洋英和女学院大学）・渡辺貴文（早稲田大学）、  
三輪敬之（早稲田大学）

#### Cグループ

（座長：茅野理子）

1. 創作を主とする舞踊教育の生成過程

－「与える」・「引き出す」をキーワードに－

寺山由美（筑波大学）

2. 日本の大学におけるダンス・プログラム：

2フェーズの歴史と第3フェーズの出現

浜本まり紗（慶應義塾大学大学院）

（座長：松本富子）

3. 教員養成を前提とする演劇的表現プログラムの開発と取り組み

－theater in drama『素劇』のアプローチより－

花輪充（東京家政大学）

4. ボールルームダンスにおけるコミュニケーションの特性について

－若年齢愛好者を対象として－

實方宏海（神戸大学大学院）

12：00～13：30 理事会、交流広場①（昼食）

13：30～14：00 総会

14：00～17：00 シンポジウム 「クロスオーバーする身体が拓く新たな地平」

（コーディネーター・司会：村田芳子）

① 「サーカス－異種・異物陳列のスペクタクルを巡って－」

石井達朗（慶應義塾大学名誉教授）

② 「越境するパフォーマンスアートと身体」

逢坂卓郎（筑波大学・芸術）

③ 「ダンサーが自らの身体に課すこと」

平山素子（筑波大学・体育）

④ 「ダンス文化と教育をつなぐ－ジェンダーを乗り越え、  
“今”を切り拓くダンス教育」

片岡康子（早稲田大学大学院客員教授・お茶の水女子大学名誉教授）

18：00～19：30 交流広場②（懇親会）

<第2日目プログラム>

一般研究発表 12月6日(日)10:20~

Aグループ

(座長:細川江利子)

1. 現代舞踊コンクール入賞者がダンスを離れる原因 米澤麻佑子(筑波大学大学院)・寺山由美(筑波大学)
2. クリスチャンダンサーの舞踊観  
- 舞踊活動が自己理解と信仰形成に及ぼす影響に着目して- 河田真理(お茶の水女子大学大学院)

(座長:國吉和子)

3. 映像化された身体を探る  
- DV8 Physical Theatre "The Cost of Living" (2003) 作品分析より- 松岡綾葉(お茶の水女子大学大学院)
4. ダムタイプによるパフォーマンス<<S/N>>(1994)における  
アイデンティティの提示 竹田恵子(お茶の水女子大学大学院)・  
早稲田大学演劇博物館グローバルCOE研究員)
5. コンタクト・インプロヴィゼーションにおける観客の考え方  
- 初期上演活動への批評と創始者バクストンの主張を中心に- 福本まあや(富山大学)

Bグループ

(座長:遠藤保子)

1. エスノパフォーマンスを活用した身体表現創出の可能性  
- 影絵芝居ワヤン・クリを用いて- 杉山千鶴(早稲田大学)・弓削田綾乃(お茶の水女子大学)・  
福岡正太(国立民族学博物館)・三尾稔(国立民族学博物館)・  
西洋子(東洋英和女学院大学)
2. マーシャルアーツ、カラリパヤットの大学体育での  
実践を通じた身体の可能性 高橋京子(早稲田大学オープン教育センター)

(座長:杉山千鶴)

3. 現代タイにおける舞踊教育 岩澤孝子(国立民族学博物館)
4. 体育実技-日本民俗舞踊の授業-40年の実績と将来 近藤洋子(民俗舞踊研究所「舞スタジオ」)

Cグループ

(座長:島内敏子)

1. 日韓の学校におけるダンスカリキュラムの比較研究  
- 日本の新学習指導要領と韓国の2007年改訂教育課程を中心に- 朴京眞(筑波大学大学院)・村田芳子(筑波大学)
2. 表現・創作の指導法に関する研究  
- カードを利用した即興表現を事例に- 白井麻子(大阪体育大学)

(座長:松本富子)

3. 影のはたらきと身体表現Ⅰ~個物の影と自分の影とのかかわり~  
本山益子(京都文教短期大学)・  
秋田有希湖(豊橋創造大学短期大学部)・  
西洋子(東洋英和女学院大学)・三輪敬之(早稲田大学)・  
高橋うらら(東京都市大学)・塚本順子(天理大学)
4. 影のはたらきと身体表現Ⅱ~影を介した自己と他者とのかわり~  
秋田有希湖(豊橋創造大学短期大学部)・  
本山益子(京都文教短期大学)・  
西洋子(東洋英和女学院大学)・三輪敬之(早稲田大学)・  
高橋うらら(東京都市大学)・塚本順子(天理大学)
5. ダンス学習での気づきの構造化  
- イメージ・動き・表現・コミュニケーションの観点から- 塚本順子(天理大学)・西洋子(東洋英和女学院大学)

12:00~13:30 交流広場③(昼食)

13:30~15:30 レクチャーデモンストレーション&ダンスパフォーマンス

レクチャーデモンストレーション

「体育専門学生を対象にしたダンスの指導法発表」

指導:村田芳子・寺山由美

学生企画によるダンスパフォーマンス『ダンスのたまごvol.12』

筑波大学学生

- ・音とダンス(「運動伴奏法」授業作品-指導:石淵聡)
- ・パフォーマンスアーツの実践(芸術と体育専門学生-指導:逢坂卓郎)
- ・ダンスに近づくスポーツ(フリースタイル縄跳び・体操部)
- ・学内の様々なパフォーマンスグループによる作品(コント等)
- ・ダンス部・舞踊専攻生によるダンス作品

スペシャルパフォーマンス「After the lunar eclipse/月食のあと」より

ダンス:平山素子, 照明・音の演出:逢坂卓郎